

# グローバル補助金(GG)申請ハンドブック 2026-27年度

## 1 地区財団活動資金(DDF)を利用してグローバル補助金申請を提出する前に確認すること

- ① 補助金管理セミナーにクラブから少なくとも一名が出席している
- ② クラブの参加資格認定:覚書(MOU)をロータリー財団委員会へ提出済である
- ③ ロータリー財団グローバル補助金でのDDF利用依頼書をロータリー財団委員長へ提出すること
- ④ プロジェクト進行中は別のグローバル補助金(GG)申請は原則行わないこと
- ⑤ プロジェクト終了後にクラブ例会及び地区のセミナー等での報告を行うこと
- ⑥ グローバル補助金申請を行うならば同時期の地区補助金申請はご遠慮ください

## 2 グローバル補助金の一般的条件

- ① 国際奉仕(海外の地区あるいはクラブとの共同申請が必要)
- ② 7つの重点分野のひとつに該当する
- ③ 成果の持続可能性と測定可能性のあることが必要
- ④ プロジェクトの予算は最低3万ドル以上
- ⑤ ロータリー財団 グローバル補助金 授与と受諾の条件に従う

## 3 グローバル補助金申請承認のポイント

### 【実施国代表提唱クラブの役割】

- ・財団が定めた地域調査の実施と報告
- ・補助金管理
- ・期限内に報告書の提出

### 【成果の継続性】

- ・物品や設備の寄贈だけでは受領資格はない
- ・教育的プログラム(研修)を含む活動
- ・地域住民による継続が可能な活動の立案

### 【完了後の財源】

- ・補助金活動完了後も継続に要する資金を現地で調達できる仕組みが望ましい